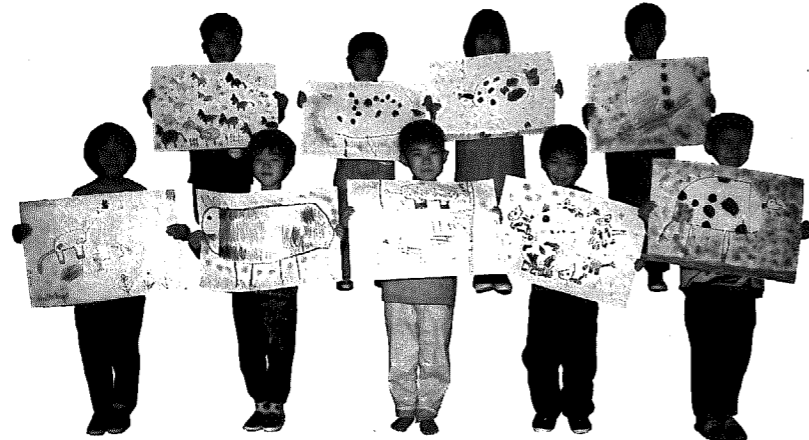


力作がずらり

～'98村民文化祭～

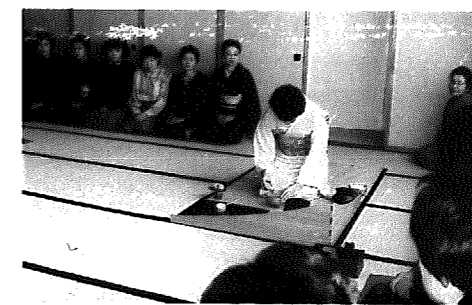
10月31日から11月8日まで、公民館講堂で「村民文化祭」が開催されました。文化協会に加入している団体や高齢者学級、一般村民の作品が会場いっぱい展示され、訪れた多くの人たちの目を楽しませていました。



■後列左から：おがきゆうたろうくん、かんだひろきくん、すずきまおちゃん、ほんまこうだいくん ■前列左から：やまぎしなつきちゃん、なりたこうきくん、やまかみさとしくん、たなかとしきくん、ほんまゆうやくん

わたしの自信作

■中央保育園 五歳児



“おもてなしの心”

～300名が堪能村民茶会～

やわらかな陽ざしがさす、うららかな日となった先月15日、「村民茶会」が開催されました。茶会も今年で19回を迎え、会場となった公民館は、和服姿の人など村内外からたくさんの人たちが訪れ、華やかな雰囲気が漂っていました。

第一席、第二席、第三席、おしのぎ席それぞれ趣向をこらした会場と心のこもったおもてなしに、参加者は茶の世界を存分に満喫していました。

たしなむ時は「ポイ捨てやめて」!

たばこを販売するだけでなく、「ポイ捨て禁止」などのマナー向上を訴えるとともに、環境美化運動を積極的に推進している村内たばこ販売店では、10月30日、岩室駅前を中心に「クリーン作戦」を展開しました。これは、西蒲原たばこ販売協同組合で取り組んでいる「ポイ捨てクリーン作戦」の一環として行われたもので、当日は、くもり空の中、投げ捨てられたたばこの吸いがらなどを、一本一本ていねいに拾い上げていました。



※なお、村のたばこ税は、平成9年度5,333万円となっており、貴重な財源となっています。

“村長として12年、数々の功績”

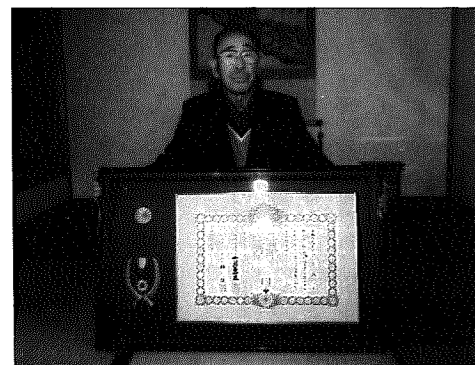
勲五等双光旭日章受章

前岩室村長 **金子誠一さん(橋本)**

金子誠一さんは大正11年生まれの77歳。昭和50年から第3代岩室村長として3期12年もの間、地方自治の向上にご尽力されました。村長在任中は、役場庁舎、保健センターや体育館などの社会教育施設、新浄水場、和納地内保育園などを新築したほか、村社会福祉協議会の設立、「よりなれ岩室」のキャッチフレーズの決定や、田ノ浦温泉の掘削に取り組むなど、数々の功績を残されました。

村長退任後は、庭木の手入れや畑仕事、菊づくりなどのほかに、仲間たちとのゲートボールなどに忙しい毎日を送ってられるそうで、趣味の「書」がなかなか練習できないのが悩みのたねだそうです。

そんな金子さんの好きな言葉は「汗なき人生は光がない」だそうです。文字どおり岩室村合併以来、常に村民のためにご苦労されてきた金子さんらしいお言葉でした。



“畜産業振興に尽力”

勲五等瑞宝章受章

元新潟県酪農業協同組合連合会代表理事会長 **後藤由男さん(橋本)**

後藤由男さんは大正15年生まれの72歳。稲作中心経営から酪農を取り入れた複合経営を考案。近隣農家の先駆者として、地域酪農の礎を築かれました。

昭和36年西蒲原郡酪農業協同組合監事就任以来、理事、専務理事、代表理事組合長などを歴任。岩室村議会議員を昭和51年から3期12年間。新潟県酪農業協同組合連合会代表理事会長を平成3年から6年間勤められ、本県酪農業発展に大きく貢献されました。

「現在、生産調整を強いられている水稻にくらべ、本県酪農は増産体制がとれる分ありがたい」と話す後藤さん。今一番の楽しみは仲間と指す将棋だそうです。「ヘボ将棋ですよ」と謙遜されるが、今でも病気をほとんどしないという大きな体が、今までなし遂げてきた仕事の大きさを物語っているようでとても印象的でした。



収穫のよろこびをみんなで

～秋晴れの中農業祭開催～

さわやかな陽気となった先月8日、『第18回岩室村農業祭』が村民体育館で開催され、大勢の人たちで賑わいました。今年は、天候不順の影響で「野菜即売コーナー」の野菜が不足し、入場者をガッカリさせたものの、各販売コーナーにはたくさんの方が訪れ、アツアツのとん汁などに舌鼓をうっていました。また、「お楽しみ抽選会」では、真剣な眼差しで、にぎりしめた抽選券と照らし合わせる家族連れの姿があちこちで見受けられました。



ドームまるごと“にいがた”色々

～最後のイベント、岩室ブースも連日大盛況～

首都圏に“にいがたをPRするイベント「ニューにいがたの祭典 HOTWAVENIIGATA '98」が、今年も10月30日から3日間にわたり「東京ドーム」を貸し切って、開催されました。

期間中は、岩室村の特産を販売したり、観光パンフレットなどで“よりなれ岩室”を強烈にアピールし、今年で幕を閉じることが決まっているこのイベントを締めくくりました。



“いざ”という時にそなえて

～岩室小で合同避難訓練～

「秋の火災予防運動」の一環として、先月9日、岩室小学校で合同避難訓練が行われました。当日は、児童と先生、消防署と地元消防団が合同で“小学校3階より出火、逃げ後れ1名”という想定で、本番さながらの避難消火訓練が展開されました。

なお、これから寒さが一層厳しくなり、暖房器具を使う機会が多くなります。ストーブなどの取扱いには十分注意し、火災を起こさないよう心がけましょう。

